

令和4年度 出雲農林高校 終業式・離退任式

令和5年3月24日（金）終業式と離退任式を行いました。



校長先生 退任式



3月の気温の高さから、桜の開花が例年になく早く、市内でもあちらこちらで咲き始めました。校内でも少しずつ咲き始めています。最近天気はぐずついています、来週には回復する予報です。青空のしたで、満開の桜を眺めるのもこの時期ならではの大切なことと思います。また、WORLD BASEBALL CLASSICでの侍ジャパンの優勝はとても劇的で感動した人も多かったのではないのでしょうか？ 歓喜の輪が日本中に広がり、勇気や元気、感動の話題をもたらしてくれた選手の皆さんに心から拍手を送りたいと思います。

3学期の終業式に当たり、この学期を振り返ると共に今年度も一緒に振り返ってみたいと思います。コロナ禍での学校生活が3年経とうとしています。この間、ワクチン接種を始めとして感染予防のためのマスクの着用、手洗い、うがい、黙食、ソーシャルディスタンスなど新しい生活様式には慣れてきたとはいうものの、計画していたことが実施できない或いは、変更して実施するなど多くの制約がありました。しかし、感染者数の減少から少しずつ対策が緩和されつつあります。マスクの着用についても、先日県教育委員会からの通知がありましたので、この後関係する部の先生から、説明をしていただきます。ただ、大きく転換するのは5月の連休以降、感染症法上の取り扱いが2類から5類へと変わる時だと思いますので、お話を良く聞いてください。

さて、3学期始業式で、皆さんにお願いしたいことは2年生には、本校を背負って立つ時期がいよいよ到来したこと、そして約半年後には、自分の進路を決定する時期が来ることを話しました。自分の将来を真剣に考え、相談し後悔することのないよう準備をしっかりと進めて欲しいことです。2月下旬の学年末試験中にクラス毎に生徒一人一人の進路検討会を行いました。多くの先生方から、「この企業から内定をもらうためには」とか「この大学に合格するには」といった観点から、「まず欠席をしないこと」や「全体的な学力のアップが必要なこと」など、これからどこをどのように頑張るのか具体的に意見が出されました。多分、その内容は面談週間の中で詳しく聞いていると思いますので、さっそく実行に移してください。1年生には、学校に慣れてきたこの時期に、気持ちを緩めず更に自分の魅力をアップさせるための検定や資格、免許の取得に取り組むことを話しました。先ほどの進路検討会の資料にも、この点について全て記載があり、すでに取得している検定では、上位を目指していることや、今年の夏休みにこの資格を取得する予定であることなども、話題として出ていました。すでに環境科学科では、国家試験である測量士補に向けて補習が始まっています。このように学校で取得に向けて取り組みをするものばかりではありませんので、種類や試験日などのスケジュールをきちんと把握し、自分の予定を自分できちんと立てることが大切だと思います。もちろん、担任や学科の先生方には相談に乗ってもらえますので、しっかりお話をしてください。

今年度の教育目標スローガンについて話します。「自己表現と挑戦できる専門的職業人の育成」を掲げて1年間取り組んできました。自己表現的な内容や取り組みは、授業でのアクティブラーニングを始めとして、課題研究での途中経過と分析、中間発表や部活動でのコンクール出場、日常の部員間でのコミュニケーション、生徒会・農業クラブ・家庭クラブでの活動など幅広くその機会があり、それに向けての準備が必要などころでは、丁寧に準備をしてわかりやすく伝えるように取り組まれていると思います。ひとつの例ですが、昨年11月の全国和牛能力共進会に出場した動物科学科3年生の5人のインタビューを何回か聞く機会がありましたが、回を重ねる毎にそれぞれの言葉でそれぞれの思いが話され、聴いている人がマスク越しではありましたが、微笑んだりする様子を見たことがありました。お話しによって、人の心を和ますことができることほど素晴らしいことはないと思います。こうした様子を同じ学校の中で直に触れている皆さんも、きっとできている或いはできつつあると思います。そして、皆さんがそれぞれの立場で様々なことに挑戦し、その取り組みを応援し、その成果がいくつもみえた令和4年度であったと思います。

明日より16日間のやや長い春休みに入ります。休み中とはいえ、野菜や草花、果樹などの部門では、栽培管理が継続して行われます。もちろん動物の当番飼育実習も毎日予定されています。測量士補の補習もあります。部活動では、練習試合や遠征、大会も始まるでしょう。それぞれの学科や部、生徒会や農業クラブ、家庭クラブも新入生オリエンテーションの準備もあるでしょう。学校全体が、そうした活動に取り組みながら新年度4月を迎えます。これまでより忙しい春休みになると思います。健康に十分気をつけ一学年ずつ進級し、新たな息吹の中で新年度、新学期をはつらつとした雰囲気の中で迎えてください。きっとたくさんの良い知らせの届く、そんな令和5年度がスタートすることを祈念して3学期終業式の挨拶とします。